

令和3年度

## 校長挨拶

式根島学園式根島中学校  
校長 浅野 啓一

### 子供の学びを深める学校をめざして

教育目標を「ふるさと式根島を愛し、心身ともにたくましい子供」を小中共通目標とし、目指す生徒像は新学習指導要領実施に伴い、見直しを行い「自ら学び考え解決する生徒、自分も人も大切に作る生徒、自ら見通しをもち実践する生徒」としました。

「分かる授業」「主体的・対話的で深い学び」を軸に、自ら問題を捉え、自ら考え、協働して問題解決を図る学習過程を推進していきます。また、生徒の学びを深めるためには、学校が生徒にとって楽しく、生徒一人一人の能力を伸ばす環境であることが重要です。そのため、小中教職員が一体となって個々の生徒に関わり、日々の教科・生活・進路指導を一層充実させ、組織を総動員した教育実践を展開することが求められます。

小中一貫教育校として、今まで小学校6年間、中学校3年間という区切りを撤廃し、9年間で育てる教育活動を推進して参ります。地域からの期待も益々高く、本校に勤務する教職員は、地域が誇りとするこの学校で、保護者・地域・村民から次代を担う子供たちの教育を任されています。この信頼に応えるために、本校の教職員一人一人が教育課題を的確に捉え、時代の要請に応える教育活動を実践し、地域の信頼を得る学校を目指し教育活動を推進して参ります。

### ○基本となる4つの教育方針○

#### 「自ら学び考え解決する生徒」を育成するために

「主体的・対話的で深い学び」を視点に、問題を主体的に捉え、自ら考え、協働して問題解決を図る魅力ある授業づくりと一人一人の能力や個性に応じたきめ細かい指導に努めて参ります。

#### 「自分も人も大切に作る生徒」を育成するために

子供一人一人が尊重されるとともに、いじめや体罰、差別や偏見のない「人権尊重の精神に貫かれた学校」は、子供に登校の楽しみと生きがいを与え、自ら成長しようとする子供を育てます。子供の生きがいを創造する実践により学習成果を高めて参ります。

#### 「自ら見通しをもち実践する生徒」を育成するために

「生き方指導」としての将来を見通したキャリア学習の充実を図り、自己実現に向けてたくましく生きる子供を育て、郷土理解学習の充実を図り「ふるさと式根島」に誇りを持ち、自信をもって「ふるさと式根島」を語り、島の将来を考える子供を育てて参ります。

#### 学校の教育目標達成に向けたその他の事項

温かく学校を支えていただいている地域の方々からの支援を受け、学校教育を実現させて参ります。全ての教育活動を地域・保護者の皆様に公開するとともに、学校の評価を生かした学校運営を行って参ります。

#### 安全で環境が整っている学校

安全教育は学校教育の柱です。「安全なくして教育なし」。子供たちが学ぶ学校は、村内のどこよりも安全な場所であるべきです。教職員全員が危機管理意識を常にもち、地域と連携し、安全な学校教育を進めて参ります。

#### 信頼される学校

公教育を担う教育公務員としての自覚とそれにふさわしい職務の遂行を徹底します。サービスの厳正を図り、教育公務員の誇りをもって子供たちの指導を行って参ります。

令和3年度  
式根島学園 式根島中学校 学校経営方針 構想図

【教育目標】

「ふるさと式根島を愛し、心身ともにたくましい子供」

- ◆自ら学び考え解決する生徒 ◆自分も人も大切ににする生徒 ◆自ら見通しをもち実践する生徒

学習指導要領

中教審答申

教育基本法

学校教育法他法令

【めざす学校像】

〈子供の自己実現を目指す学校〉

～自ら伸びようとする教師集団～

- 授業力を高め分かる授業を実践する教師
- 基礎・基本の定着と活用力を育成する教師
- 子供のよさや可能性を引き出し伸ばす教師

「いつも生徒の声が聞こえる学校」

新島村連携型一貫教育

小中一貫教育

合同校内研修

外部評価・実態調査

4つの方針

1 「自ら学び考え解決する生徒」を育成するために

- 「主体的・対話的で深い学び」学習過程の推進
- 「書く力」と「話す力」の推進
- 「授業改善推進プラン」の活用と検証
- 「個の能力や個性に応じた指導」の充実

2 「自分も人も大切ににする生徒」を育成するために

- 人権尊重の精神を基盤とした、いじめ・差別・偏見・体罰等の防止に向けた人権教育の推進
- 道徳教育の推進
- オリンピック・パラリンピック教育の推進

3 「自ら見通しをもち実践する生徒」を育成するために

- キャリア教育の充実を図り、自己実現に向けたたくましく生きる子供の育成
- ふるさと式根島に誇りをもち、島の将来を考える子供の育成（小中連携）

4 家庭・地域社会と連携し、信頼関係を築くために

- 小中一貫教育校の推進（児童生徒交流）
- タブレット端末を活用した教育活動の推進
- 家庭や地域との連携による教育活動の推進
- 特別支援教育の推進

4つの実践

1 学力向上策の充実

- 学習の見通しと振り返り指導（全教科で実施）
- 振り返りシートとスピーチ活動指導（全学年）
- 学力調査や授業評価による改善（7・12月）
- STEP2による個別学習指導（週3回実施）

2 心の教育・健康教育の充実

- 道徳教育重点目標を設定【郷土を愛する心】
- 教育相談活動（6月・11月・2月）
- オリパラ教育による国際感覚の醸成と障害者理解（海外交流活動・人権講演会）

3 キャリア教育の充実

- 島内外での職場訪問・職場体験（7月）
- 個に応じた進学指導（年間）
- 全学年による郷土理解学習（式根島未来会議）
- 調査・インタビュー活動をいかした学習活動

4 家庭・地域連携の充実

- 小中縦割り活動の実施
- 教育活動へのタブレット端末の活用と推進
- 地域の人材や教材を活用した教育活動
- 特別支援教室の運用と推進

・安全で環境が整っている学校

・信頼のある学校

【新島村教育委員会教育目標】基本方針3学校教育の充実

- 基礎基本の定着・体験的な活動の推進
- 個に応じた指導の充実
- 特別支援教育の充実
- キャリア教育の改善
- 連携型一貫教育の推進
- GIGAスクール構想の推進

【東京都の教育目標…重視する教育】

- 互いの人格の尊重し、思いやりと規範意識のある人間の育成
- 社会の一員として、社会に貢献しようとする人間の育成
- 自ら学び考え行動する、個性と想像力豊かな人間の育成